

日時 2018 3/3 (土) 13:30~17:00
(受付開始 13:00)

会場 京都大学医学部芝蘭会館
2階稲盛ホール (京都市左京区吉田近衛町)

参加費無料 | 事前申込不要

学校が抱える困難、家庭が抱える困難。それぞれ違った難しさですが、よく見ると、似たところがあります。例えば、これまでの常識が通用しない、従来のモデルが有効に働かなくなっている。

もちろん、そのために混乱し、苦勞しているわけですが、では、元に戻せばそれでよいか。むしろ今までとは違う、何らか新たな「秩序」が出現しようとしているのではないか。しかも、それは、普通の秩序という言葉には納まり切らない、秩序を崩す可能性を内に秘めた(しかし単なる混乱でもない)、新たな「秩序」を創りだしてゆくような、「秩序ならざる秩序」。

その動きが、学校でも・家庭でも・地域の中でも、そして国際交流の現場でも、生まれ始めている。もしかすると、いくつかの異なる場面を重ね合わせてみた時に初めて聴こえてくるような、新たな芽生え。

具体的な現場の話の中に、その小さな蠢き(うごめき)を見つきたい。「秩序ならざる秩序」に耳を傾けてみたいと思います。

プログラム

13:00	受付開始	
13:30	開会あいさつ	稲垣 恭子 (京都大学大学院教育学研究科長)
13:35	趣旨説明	桑原 知子 (京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター長)
13:40~14:10	学校教育の視点から	岸田 蘭子 (京都市立高倉小学校/校長) 西岡 加名恵 (京都大学大学院教育学研究科/教授)
14:10~14:40	家族関係の視点から	桑原 知子 (京都大学大学院教育学研究科/教授)
14:40~15:10	地域連携の視点から	西平 直 (京都大学大学院教育学研究科/教授)
15:10~15:40	国際交流の視点から	南部 広孝 (京都大学大学院教育学研究科/教授)
15:40~16:10	ポスターセッション	
16:10~16:50	ディスカッション	山名 淳 (東京大学大学院教育学研究科/教授) 大山 泰宏 (放送大学大学院文化科学研究科/教授)
16:50~17:00	閉会あいさつ	桑原 知子

司会：服部 憲児 (京都大学大学院教育学研究科/准教授)



市バス31・201・206系統 京大正門前 徒歩2分
京阪電車 出町柳駅2.4出口 徒歩15分
※駐車場はございません。公共の交通機関をご利用いただくか、周辺のコインパーキングなどをご利用ください。

主催・お問合わせ先

京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センター

〒606-8501
京都市左京区吉田本町
TEL 075-753-3075
<http://collabo.educ.kyoto-u.ac.jp/>

科研費
KAKENHI

本研究はJSPS科研JP25245072の助成を受けたものです。

現代社会に求められる 新たな秩序を考える

教育実践コラボレーション・センター 公開シンポジウム

